生涯学習
短期大学

2学科受講生募集

レフネック

期間は２年！
アステホールを教室に専門学科を学ぶ

生涯学習短期大学レフネックが学生を募集。同大学では、１つの学科を２年間にわたり、専門的・系統的に学びます。28年度は下表の通り生命化学科「細胞と、その内外で働く化学の世界」と地理学科「新しい地理学を学ぶ」の２学科を開講。

問合せ 社会教育・文化財課レフネック担当　Tel (757)8481

生命化学科「細胞と、その内外で働く化学の世界」

回	主題	内容
1	プロローグ　生命化学とは?	わたしたち生物は、化学で生きている
2	細胞を見る	細胞の構造とはたらき
3	細胞は多種多様	細胞のさまざまな形態と身体の中でのはたらき
4	細胞はおしゃべり	細胞間の情報伝達と細胞内での情報の流れ
5	細胞は変わる	ES細胞やiPS細胞、がん細胞が示す細胞の可能性
6	がん細胞	がんを防ぐためには?
7	セントラルドグマ（生命の中心教義）	DNA、RNA、タンパク質の情報伝達
8	核酸の構造とはたらき	DNAやRNAの種類、構造、はたらきと病気の関係
9	核酸への化学的アプローチ	遺伝子鑑定、遺伝子工学、核酸医薬
10	タンパク質の構造（かたち）と機能	アミノ酸、ペプチド、そしてタンパク質へ
11		酵素からアルツハイマー病の原因物質まで
12	細胞内の核酸やタンパク質の網羅的解析	細胞内の物質を知れば、生命の謎が分かる?
13	毒と薬	薬とは?　受容体とリガンド
14	生命を理解するための有機化学	からだの中の分子の構造
15		からだの中の化学反応
16		生命現象の鍵を握る高分子化合物
17		高分子化合物の構造とはたらき
18	タンパク質工学	酵素などを人為的に改変する・利用する
19	タンパク質と診断技術	酵素や抗体を使って“病気の目印”を見つける
20	核酸と診断技術	遺伝子診断からジュラシックパークまで

講師：甲南大学フロンティアサイエンス学部教授の村嶋貴之さん　ほか

地理学科「新しい地理学を学ぶ」

回	主題	内容
1	六甲山地および近畿地方の自然環境	六甲山地はいつからあったか?
2	阪神・淡路大震災	地震と震災は違うの?
3	地域の水環境	河川と流域
4		地下水
5	過去の空間を分析する	歴史地理学の基本的な方法
6		文字史料や絵画史料を空間的資料に変換する
7	大蔵永常『農具便利論』と	『農具便利論』が描く摂河泉と近国への鍬の供給
8	紀州鍛冶－19世紀の職人集団－	大蔵永常は紀州鍛冶を知らなかったのか?
9	カナダに渡った日本人	歴史地理学的なアプローチからの移民史研究
10		太平洋をめぐるニシン
11	観光と地域	観光の定義と歴史
12		観光と地域の関係性 －観光まちづくりの挑戦－
13	社会空間の地理学的読み解き	社会経済階層、エスニシティ、すみわけ、地域分化
14	周辺的社会集団の社会地理	周辺的社会集団、マイノリティ、差別、周縁的空間
15	グローバル化と日本の経済地理	大都市圏の再編
16		地方圏の変貌
17	地理情報システムとは何?	地理情報システム（GIS）革命
18		地理情報システムから地理情報科学へ
19	無料で使えるリモートセンシング	農業・工業・商業・その他への応用
20	健康の地理学	健康と場所の関係とは

講師：立命館大学文学部教授の矢野桂司さん　ほか

生命化学科　細胞の中では何千種類もの物質が化学反応を起こしています。体に関する事柄は全て細胞と物質の関わりの問題であり、細胞（生物学）と物質（化学）の知識により、より深く理解できます。生命化学科では、生命現象と生命を支える科学技術について学びます。

地理学科　地理学は地域を扱う学問です。近年、専門知よりも総合知を必要とする問題が多くなってきました。技術的にも、地図がデジタル化され、GIS（地理情報システム）が導入され、地理学を大きく変えようとしています。従来に加えて、新たな地域の総合的な知見を学びます。

「生命化学科」「地理学科」は８月を除く５月21日～12月３日の毎土曜日（原則）午前10時―11時半にアステ市民プラザにて開講します。

対象は、市内在住・在勤者で、修了するまでの２年間、協調性を持ってやり遂げる学習意欲のある人。定員は各100人で、受講料は１学科年１万５０００円（資料代別）です。

申し込みは、市役所３階の社会教育・文化財課、同１階正面案内、アステ市民プラザ、中央図書館、みつなかホール、総合体育館、パレットかわにし、各公民館、大和行政センターに備え付けの入学案内書巻末の往復ハガキに必要事項を書き、３月31日㈭（必着）までに生涯学習短期大学へ。なお、入学案内書は、３月１日㈫から各施設に設置します。

定員超過の場合は、４月９日㈯に公開抽選（今までに応募して抽選に外れ一度も入学できなかった人に、各学科30人の優先枠あり）。定員に満たない場合は４月16日㈯まで同大学で受け付けます（先着順）。

魅力発信

今春も目が離せない！

昨年に引き続き、今年も川西は知名度上昇を狙います。あんなシーンやこんなツールで見掛けるかもしれません。気が付いたら、ぜひＰＲに協力してくださいね！ここでは、３月以降の予定を紹介します。

あ！こんなところに かわにしが 続々。まちに登場

じゃらん　Magazine

おでかけ前に―４月号を Check!

皆さんご存知の観光情報誌「じゃらん」。４月号で、かわにしの記事が紹介されます。

親子で楽しむワンデイハイキングをテーマに、のせでん沿線のお店や観光スポットを掲載。発売日は３月１日㈫で、書店などで販売されます。掲載ページは、後日市シティプロモーションサイト（http://promotion.city.kawanishi.hyogo.jp/）に掲載予定。

川西版もある!?

27年度秋に発行したパンフレット「川西じゃらん」では、「おうちカフェ」など川西ならではの魅力スポットを多数紹介しています。市役所４階の魅力創造課でも配布中。

問合せ 魅力創造課　Tel (740)1121

梅田ジャック　Signage

広める―３月21日から27日まで

西畠清順さん（そら植物園代表）とタッグを組んで、ポスターやデジタルサイネージ（電子広告）で市を PR。舞台は阪急「梅田」駅周辺で阪急百貨店うめだ本店前デジタルサイネージと阪急「梅田」駅から阪急百貨店うめだ本店へ向かうムービングウォーク横。「かわにし生まれ、かわにし育ち。」のコピーで川西市ふるさとづくり寄附金への協力を呼び掛けていきます。動画は市シティプロモーションサイトにも掲載。興味を持ったらサイトへ GO!

梅田で見られるのは３月21日㈭～27日㈰だけ。デジタルサイネージのオリジナル動画は必見です。

フェイスブック

かわにしさん　Facebook

参加する―投稿でまちを応援！

「かわにしさん」は、川西ファンがまちの魅力を発信する Facebook ページ。もちろん誰でも登録できます。口コミ情報やイベント・スポット情報を大募集。

ぜひ、「かわにしさん」エントリー受け付けフォームにアクセスしてください。受け付け後、事務局から「かわにしさん」投稿 URL を送ります（https://e-hyogo.elg-front.jp/uketsuke/sform.do?acs=kawanishisan）。

３月末日まで有効

電子カタログ登場　E.catalog

めくってみて!!（http://kawanishi-city.meclib.jp/khkc/book/index.html）

三ツ矢
3月28日　市役所南広場
“三ツ矢の日”に1,000本配布！

川西生まれの三ツ矢サイダー

三ツ矢サイダーは、明治17年に平野地区に湧き出る天然鉱泉を瓶詰めして発売したのが始まり。３月28日㈪の“三ツ矢の日”に三ツ矢サイダー250ml 缶1,000本を配布します。時間は午前10時から（なくなり次第終了）。当日は市役所南広場へ（http://promotion.city.kawanishi.hyogo.jp/17417/019443.html）。